

第5回総合計画策定委員会【作業部会】の
開催結果

ワールドカフェ方式による意見交換
「これからの吹田のまちづくり」



平成28年8月17日(水)14:00～16:40実施

当日の流れ

1 ワールドカフェ

「これからの吹田のまちづくり」をテーマに、4人（又は3人）×18グループに分かれて、ワールドカフェ方式で意見交換を行いました。

- 【ラウンド1】（探究）最初のグループで意見交換
- 【ラウンド2】（アイデア獲得）グループの1人を残し、他のメンバーは別々のグループに移動して意見交換
- 【ラウンド3】（統合）最初のグループで再度、意見交換（ラウンド2で得たアイデアも生かしながら）
- 【ラウンド4】（アイデア獲得）ラウンド2と同様
- 【ラウンド5】（統合）ラウンド3と同様

ワールドカフェとは・・・

会議室で日々繰り返される機能的な会議よりも、「カフェ」で行うような、オープンで自由な会話を通してこそ、生き活きとした意見の交換や、新たな発想の誕生が期待できる、という考え方に基づいた話し合いの手法

2 全体共有（グループ発表と発表交流）

有志のグループにより、話し合った内容について発表などを行いました。

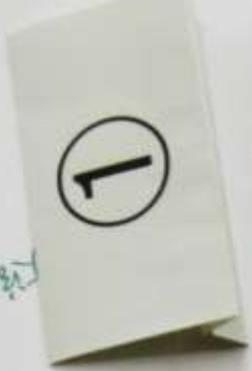
“若手職員ウェルカムデー”
として開催し、新採職員から
次長級職員まで71名の方に
ご参加いただきました

3 ふりかえり

参加者一人ひとりのふりかえりを行い、「大切だと思ったこと・新たな発見」について、各自、ポストイットに記入し、掲示しました。



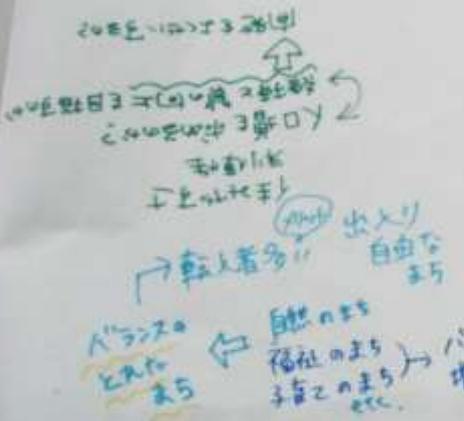
なお、当日は、第4作業部会長の野田教育政策室長の進行により、アットホームな雰囲気の中進められました。



これからの 吹田のまちづくり

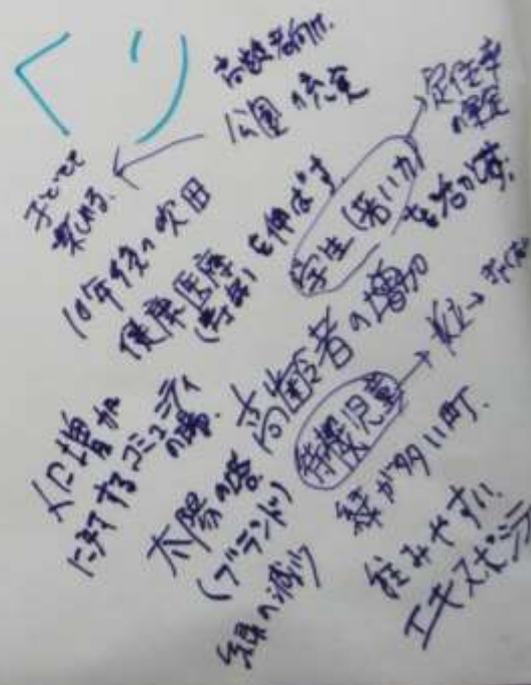
2025年10月1日
 高齢者の増加
 子育て支援
 環境問題
 交通手段

吹田市の現状
 人口増加
 子育て支援
 高齢者の増加
 環境問題
 交通手段



高齢者のサポート
 フォローする人材の不足
 例として、定年退職された人が活躍できるか。

大学の町
 定住して暮らすには？
 人口増加と
 子育ての増加
 大学への
 人口増加



吹田市の未来を守る。

緑比率 30%ルール
 → 緑を増やして、自然を感じる
 環境問題

公園の増設
 子育て支援
 高齢者の増加

子育て支援
 公園 (数が増える)
 高齢者の増加

高齢者
 子ども
 子育て支援
 高齢者の増加

人口増加
 子育て支援
 高齢者の増加

水戸市
10-11-12
10-11-12
10-11-12

水戸市の歴史
水戸の歴史
水戸の歴史

水戸市の歴史
水戸の歴史
水戸の歴史

水戸市の歴史
水戸の歴史
水戸の歴史

魅力的な遊具
魅力的な遊具
魅力的な遊具

魅力的な遊具
魅力的な遊具
魅力的な遊具

魅力的な遊具
魅力的な遊具
魅力的な遊具

魅力的な遊具
魅力的な遊具
魅力的な遊具

「これからの吹田のまちづくり」



図書館多い
公園の整備
市内の人を
市外から
吹田は福祉水
吹田まわりの改革水

公園の整備
公園の整備
公園の整備

公園の整備
公園の整備
公園の整備

公園の整備
公園の整備
公園の整備

図書館多い
公園の整備
市内の人を
市外から
吹田は福祉水
吹田まわりの改革水

公園の整備
公園の整備
公園の整備

公園の整備
公園の整備
公園の整備

公園の整備
公園の整備
公園の整備

子育て世代の
 人口増加の
 要因として
 子育て世代の
 人口増加の
 要因として



子育て世代の
 人口増加の
 要因として
 子育て世代の
 人口増加の
 要因として

これからの吹田のまちづくり

子育て世代の
 人口増加の
 要因として
 子育て世代の
 人口増加の
 要因として

吹田は電車
 便利だから
 大勢の人が
 住んでいて
 子育て世代
 が増えています

目的は「健康」を目的に
 特定物 健康を目的に
 目的は「健康」を目的に

吹田のまちづくりに
 吹田のまちづくりに
 吹田のまちづくりに

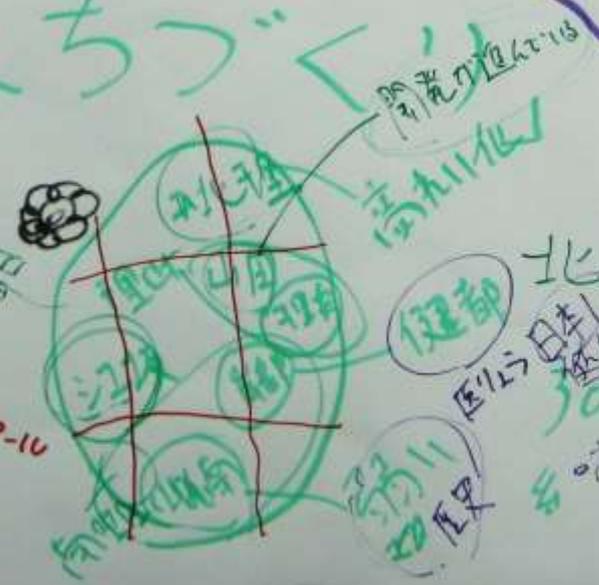
吹田南部はごちゃごちゃしている。
 吹田ブロック(地域)
 取以南が弱い

人が来るのが目的?

吹田南部はごちゃごちゃしている。

吹田ブロック(地域)
 取以南が弱い

万博周辺を
 もっと活用。
 SNSも使ったアピ-10



図書館占
 71歳世代... 2015...
 70歳以上

北に住みた!!

健康
 区公日本
 30~40代くらい
 時分打おからしい
 市民にも告知してほしい
 大塚子かどまる。大企業中心

交通利便性 (Accessibility)
 5大 (5 Major Factors)
 人口 (Population)
 交通利便性 (Accessibility)
 環境 (Environment)

現代農村 (Modern Rural Area)
 人口 (Population)
 農村 (Rural Area)
 農村 (Rural Area)
 農村 (Rural Area)
 農村 (Rural Area)

7.5.4

南北地域の発展 (Development of Northern and Southern Regions)
 大学の役割 (Role of Universities)
 大学の役割 (Role of Universities)

特定 (Specific)
 地域 (Regional)

人口 (Population)
 人口 (Population)

人口 (Population)
 人口 (Population)
 人口 (Population)
 人口 (Population)

住 (Residence)
 住 (Residence)
 住 (Residence)
 住 (Residence)

人口 (Population)
 人口 (Population)
 人口 (Population)
 人口 (Population)

EXPO 2025 (EXPO 2025)
 大学生 (University Students)
 大学生 (University Students)
 大学生 (University Students)

吹田 (Iwano)
 吹田 (Iwano)
 吹田 (Iwano)
 吹田 (Iwano)

対外的なイメージアップ

イメージアップ
イメージアップ
イメージアップ

若者の起業を
支援する
女性起業家支援

新大阪に
リニア中央新幹線
が通る吹田を
どうするの？

健康寿命
日本一!!

自転車駐輪場の
確保が重要!!
21-0-0-0-0

自転車専用道
の整備
自転車専用道
の整備

女性
の活躍
を促す

ブランド
のイメージ
アップ

吹田のまちづくり

11

これからの

多面フリーホスピタリティ

話題になる吹田も!!

起美のスタートアップ

吹田のPR活動も
日本の観光車

みどりを守る!!

キツキがいた

保育園ほい

吹田駅
の駅前
の活性化
を促す

吹田駅
の駅前
の活性化
を促す

吹田
のまち
づくり

吹田駅
の駅前
の活性化
を促す

女性=住み続ける 2次産業が
引くアサインにたいて住み残る

4-9-1 情報発信
江崎のまちおこし
活性化!
戸数が増える(大抵多い)
教育のまち吹田
行政性(2)の向上

これから

生きがい 就労
月70万円
課題を討集め
入る。

山田・榎丘グループ
意見が対立することある

→高層ビル等の小規模マンション
→地域と馴染めたまちづくり

開業のころに

新しい文化の発信
山田

700-600人の住居を建設
敷地面積は約1000坪...
* 2017年

市民のつらさを
減らす

吹田のまちづくり

太陽
- 緑を目標とした
700坪で
街の色を変える

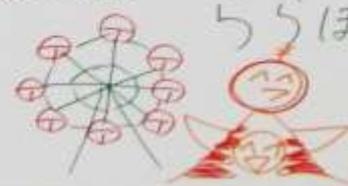
吹田イノベーション
コンテナが304台
住居の色見えない
緑が99%
大阪府
2100坪!!

キレイな街
緑が99%
大阪市 → 吹田市
ベトタウン

- ▲ 榎丘は道せま
乱開発
- ◎ 200坪建てたが
▲ 地味のように
方向性をつくりたい

石博

ららぽーと



人口増やせる?
100坪や200坪? 完成後
F&A!!

Study
豊栄に近い
古い建物を
活用

人口増やせる
1-5校を新設
方向性を示し
国の支援を受けたい

豊栄の5ヶ所引越して
吹田が選ばれた
強みを知りたい

1000坪をもう

太陽
大学卒業後、吹田に住んで吹田に勤める人に
50万円 貸し出す 10年続けたい 返済不要!!

自然生物
木片、草、土

市民の色

自治会

6地区 (国中)

強固な
コミュニティ

鉄道の日本一 (最長19.3km)

だれもが
使いやすいまち

馬が多い! 快速とまはし!!!

子育て
高齢者
健康

ふるさと感

町内会
公民館

人口

満足度UP

市民の
イキガ
チ

これからの吹田のまちづくり

まちづくり

コミュニティ
学生参加

ひとびと?

町内会
公民館

のちに
17-22
with
市民(子供)
+職員

土地代
高



南北は移動できる
東西は移動しにくい

近隣トラブル

コミュニティ

図書館
100m以内

町内会
公民館

住民の意見

福祉の発展
北の工業地帯
と対峙

60歳以上
人口増加

過去の前の事が、それを発展させる
都市の発展は、時代が→過去にあり
残すものは残り、新しいものと共存

福社事業の充実
「お大事に」
「お大事に」
「お大事に」
「お大事に」

開発のスピードが速い
システムの構築
システムの構築

夢を見れるまち
夢を応援するまち

何があっても
夢を見れるまち
ASが子の意味
「町」でも「街」
でもない

「これからの吹田のまちづくり」

14

GDPよりGDIH

吹田を
LIFE LIVES

何を大切にするのか
これまでの分野別目標達成からの
大転換 暮らしやすさと住みやすさ

イベントが多いたい

住み分け
(ラック別・特色)
ソフト的な面も
共生

馬尺まわりの
充実 (←少しだけ!)

ゆとり世代の考え方

ハードの扱い方
人にやさしいまち
高齢者にも

吹田の現況は良い水準

改善したい
← 遊歩道が少ない
公園が少ない
学生の子

ハード的にはできあがっているが
保育園には課題あり。

健康補助
新橋橋 日本
11-11
健康補助
健康補助
健康補助

H.P. E.T. 美容
美容
美容
美容

10年間の経験
10年間の経験
10年間の経験
10年間の経験

健康
健康
健康

ジュニア
ジュニア
ジュニア

健康
健康
健康

健康
健康
健康

吹田のまちづくり

魅力
魅力
魅力

便利
便利
便利

生活
生活
生活

都会のイメージ → 住みやすくなった
住宅地とか、万博のあたり
住みやすくなった
住宅地とか、万博のあたり

魅力
魅力
魅力

魅力
魅力
魅力

生活
生活
生活

緑公園
緑公園
緑公園

特産品を生み出す
特産品を生み出す
特産品を生み出す

ららぽーと
ららぽーと
ららぽーと

防犯
防犯
防犯

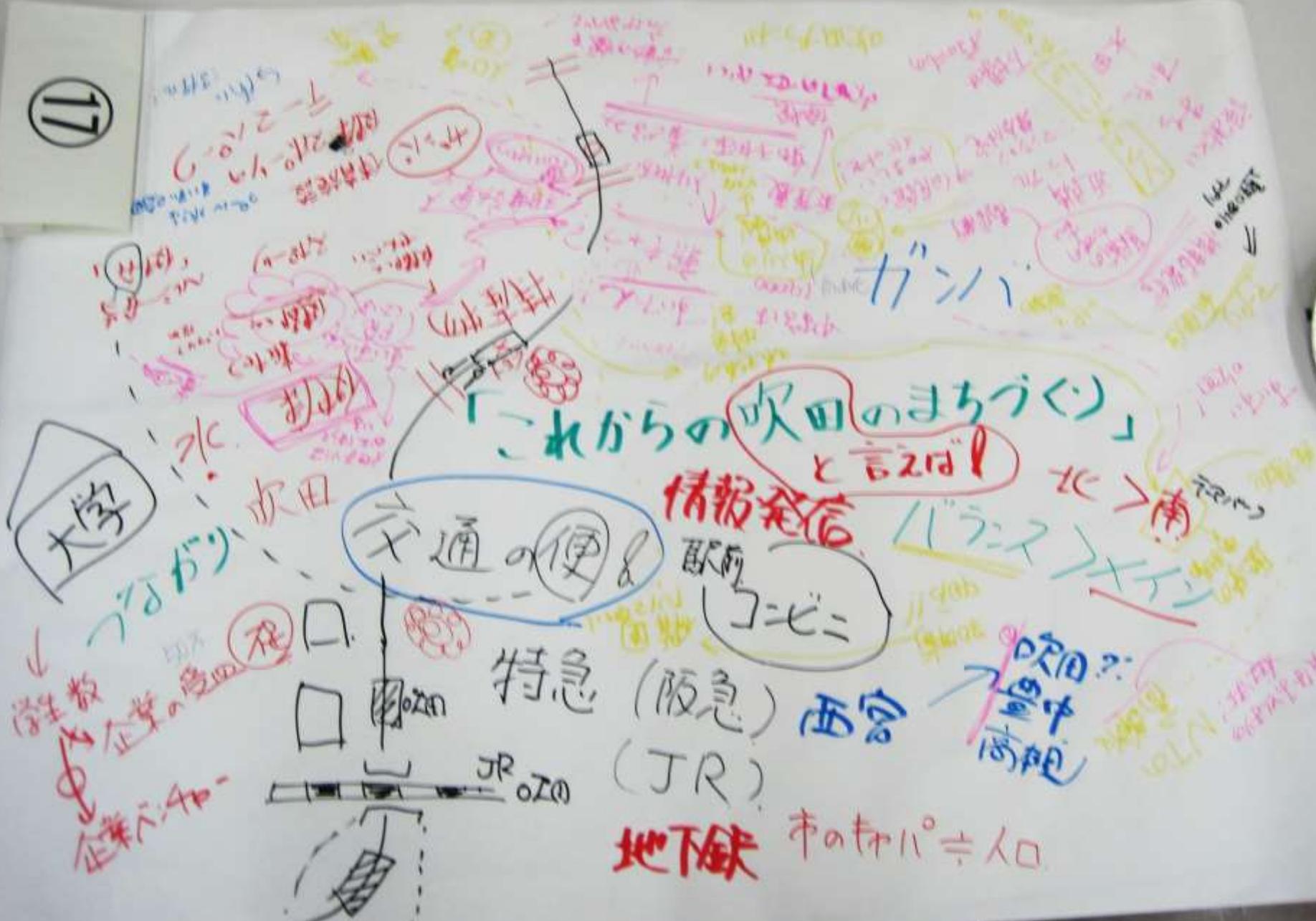
大学の... 続けて住む... と思う
大学の... 続けて住む... と思う
大学の... 続けて住む... と思う

本社の... 吹田... 2013... 2014...
本社の... 吹田... 2013... 2014...
本社の... 吹田... 2013... 2014...

魅力
魅力
魅力

生活
生活
生活

吹田の核とは?
GANBA
万博
PR
飛ぶ足
情報提供



11/27 吹田
7/17 吹田
7/17 吹田

吹田の学生を吹田に引き寄せる

吹田の学生を吹田に引き寄せる

吹田の学生を吹田に引き寄せる

吹田のまちづくり



みのお
ゆずり
広い意味!

ゆるゆる

キラキラ
とほけさバシ

7~8体の自治体
もあ

市内の高齢者が
住みやすいまちに

市民プールが99い
中之島プール復活させて!

街路樹
緑が99い

変生の公園
きれいな街にしよう
お金がかる!
(養生とか...)

人口増やしたいのか?

おもしろい場所が...
定住者が多いのか?

発信が下手
良いことしているのに

学ばなければならない...
多岐の職種
特色を複数個
作り出さなければならない?

可能性を靴履は

純粋
かけ! → 企画!

吹田の学生を吹田に引き寄せる



吹田の学生を吹田に引き寄せる

吹田の学生を吹田に引き寄せる

吹田の学生を吹田に引き寄せる

参加者によるふりかえり（1）

ワールドカフェ方式による意見交換終了後、参加者によるふりかえりを行い、「大切だと思ったこと・新たな発見」を書いていただき、掲示しました。掲示内容について、以下のとおり大きく3つに分類してご紹介します。

1 今後の方向性に関する意見など

- （大切なもの）万博など緑の資源を生かす。便利さ古さ新しさの共存
- みんなが住みたくなるまちづくりを！！
- 市民の幸福度が高いまちづくり→定住につながる
- 健康でいつまでも住みつづきたいまちづくり。健康寿命日本一
- 今ある良さを残して、新しいまちづくりを
- 計画的なまちづくりが必要
- 多様なまちの個性を伸ばす
- 子育てがしやすい環境づくり。財政面、設備面、施設面、ソフト面。子育て日本一
- 人口増が大事なのか？定住人口を増やさなくてもいいかも。30万人を推進すれば…働きやすい環境ならば生産人口も減らないかも
- 選ばれ続ける吹田市で有るために。健康医療のまちで健康寿命を伸ばし、保育所問題も解決し、どんな世代にも選ばれ続けられる為の持続可能都市としての戦略性。
- 「総合力の高さ」が吹田の“ウリ”かもしれない
- 若い人が住んでみたい町≠地元の人が住んでいきたい町。どちらも共存する市の施策が必要
- 住み続けたい街をアピールする必要はない！（これからは特に）
- 健康寿命。住み良いまちづくり
- 分野をこえたバランスの良い吹田のまちを守りながら強みを活かすまちづくりが必要！！
- 「市」としての適正規模を固める必要がある
- 新たに人を呼びこむことも大事だが、今住んでいる人に対して充実して満足のいく生活をしてもらう街
- 行政だけの時代から市民も肩を並べた役割を
- 市民が望む街づくりが大切
- 安心して暮らせる住みやすいまち
- 住みやすく健康で安心して過ごせる（暮らせる）まち
- 地域ごとに魅力を差別化して伸ばしていこう！
- 人と人がつながる魅力のあるまち
- 多世代、多様な価値観。新旧が共存できるまち
- 夢を見れるまち、夢を応援するまちを目指して。GDPよりGDH、幸福度で吹田をトップに
- 定住か、転出、転入か、市の方向性を出すべき
- 新旧の尊重と調和。個性と格差の是正の両立。相反するものを同時に成し遂げる理想は打出しつづけるべき
- 福祉の充実
- 福祉の充実。誰もが住み良いまちに。バランスのとれた施策
- 吹田の強みをもっと強く！！
- 生産人口の数を維持するための施策、まちづくりを進める（人口ピラミッドが変わらない）
- 吹田は将来人口が増える？減る？どの世帯層を増やすまちづくりをする？
- 吹田の進む道～人口～これから吹田市は人口を増やしたいのか？ある程度維持できれば良いのか？他市は人口減を食い止めるのに必死になっている

2 今後の取組等に関する意見、提案

- 魅力的なものはあってもそれを生かし切れないアピール不足。魅力的な場所をその周辺をまとめて一つのグループとして各箇所の特徴を出しまくるべき
- 子ども、大人、お年寄りの居場所の充実→公園、図書館、市民プールなど
- 吹田の学生を吹田に残す
- 「健都くん」を本気で作ろう
- 吹田のPR。観光スポットは限られているので、観光PRよりも、「住む街吹田」としてPRする。（例）観光（山は箕面、遊びは梅田に任して）
- まちの魅力の発信が大切
- 大学が多く、学生が多いため、若者が社会人になっても、結婚しても吹田に住みつづけたいと思えるまち。
（起業、市内の就職支援、新婚の家賃補助）
- 緑の多さを吹田の魅力に！緑のブランド化を！公園の遊具を充実させて市外からも来たくなるようにする！
- 若者の定住、大学卒業後も住みつづける政策
- しがらみのない、程よいコミュニティをつくる
- 「新しい地域コミュニティのあり方を提示」し、古くからの住人や新しい住人との交流を促し、地域力を高める
- 南部（特に阪急駅近辺）の活性化（ちょっとお茶、飲める、食べられるような場所を！）
- 情報発信方法の検討（ゆるキャラ、SNSの利用法）
- 吹田市に対して、多くの人がブランド力が無い（メインになるものが無い）と思っている。既存のもの（ハード）でも多くの魅力的な場所がある。もっとイベント（ソフト）を充実させ、宣伝するべき！
- 「コミュニティ」と言う言葉でくくる程度が多く、情報共有の場の提供がこれからの吹田を考えるうえで重要であると考えられる
- 健康で情報発信力のあるスイタンと健都君の活躍するまち
- 現在吹田に住んでいる地方から出てきた学生に引き続き社会人になっても吹田に住んでもらえるよう吹田の魅力（家賃補助など）をアピールするまちづくり
- 地域の特徴をアピールした街づくり！（特産品や環境づくり）。住民の真の要望をきける街
- 市民がまちづくりに参加しやすい環境を整える（ホームページのアプリ化。アプリを使って市へ意見する。市から必要な情報を受け取る）
- 大学生が卒業しても吹田に住んでくれるような施策を考える。健都をアピールし、健康な人が多い市を目指す
- 地域コミュニティがなくなっている今の時代だからこそ、異世代間交流ができるイベント（年間通して準備する）をつくる
（ex.神戸ピエンナーレ）。職員が吹田に住むメリットを増やす
- ハード面ではバランスが取れたまちなので、そこに住んでいる人が充実できるまちづくりが必要（現役を引退した人が活躍できる場を行政が設ける）
- SNS等を利用して吹田独自のPR活動をする。（例）日本一の観覧車、太陽の塔のライトアップ、かし切山の坂から見える観覧車
- 広報誌以外のプッシュ通知
- 吹田ブランド（あらたなキャラクター）の確立と行政と大学によるコミュニケーションを増やした新たな市民サービスの確立
- 役所の中をおもしろく！（今日のような対話が大事！！）

3 その他の感想、発見、意見など

- 市民の出入りが激しいのは悪いことではない。活性化という意味でプラスかも
- 吹田は何が突出している、というよりも、色がないのが魅力なのでは
- 人が集まるまちづくりだけではなく、持続して人が住んでいけるまちづくりが今後に求められていると感じた
- 現状でも吹田は十分住みやすいということが改めてわかった。住んでいて不満はない
- 便利がゆえに、定住には向かない？
- 外へのアピールも必要だか、普段の住民の生活、とりわけ災害等の緊急時のために、今ある都市環境への投資を充実させていく必要があると感じた
- 人口が増えることが必ずしもメリットでないこと
- 住居を建てれば人が入ってくる程魅力がある街なので、人口誘致は置いておいて、商業施設等のアピールをする。あとは住み良い環境づくり（保育、緑の維持）に専念して予算などをかけていくことも一つだと感じました
- 吹田市民（特に高齢者）の幸せを考えた計画的にする
- 適正人口とは？市役所に勤めていると市民に定住してもらうことが正しいと感じるようになってしまいが、単に人口が増えることが良いことなのか疑問に思った。また、正社員に転勤が課されている日本で、“定住”を目標とした町づくりが正しいのか、とも感じた
- 大阪らしくない、ということが、メリットの可能性があること
- 吹田市についてよく知ること→どうすれば良くなるか、良い所はどこかを共有すること→実行する熱意！！
これを皆ができれば吹田市の魅力を生かせる！
- 近隣の人（職員含む）とのコミュニケーション
- 住みよい吹田のまちづくりのためには、市民ニーズを優先すべき
- みんな吹田の将来について、真剣に考えていることがわかって、うれしかったし、ほっとした
- 地域ごとに特色を出しながら特色をだすのに行政ベースではなく市民ベースで進められるようなまちづくりが必要である。
目指すべきまちづくりの具体的な目標（人口を減らさない）等が欲しい
- 特色をしぼらず、今ある魅力を（みどり、自然、ガンバ、鉄道、大学、万博etc）大切に、なんとなくイメージ良いよねスイタって…
となるようにこれからのまちづくりを進めていきたい
- 理想とするまちの姿はそれぞれ違う→多様な価値観の共存できる場、土地でありたい
- 吹田といえば！から考えられるイメージとして、メイン、バランス、どちらも大事にして考えていくといいなあということでした
- 「健康」ということを軸に考えられるコンテンツは幅広い
- 急激な発展ではなく、今ある物との調和の取れた発展を希望する意見が多かったのが発見です
- 今日出た様々な意見やアイデアを「あ～面白い考えがいっぱいやったね。やって良かったね～」で終わらせるのではなく、ちゃんと総合計画に反映できるのか。今すぐにでも実現可能なものは、担当部署におろして実施できるようにもっていけるのか。
そこに今日の研修の意味があると思います
- 吹田にメインがないという話になったが、福祉、子育て、自然等の分野で強さがある点「バランスがよいまち」というのは、一つの魅力だと思った

当日の風景



ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました